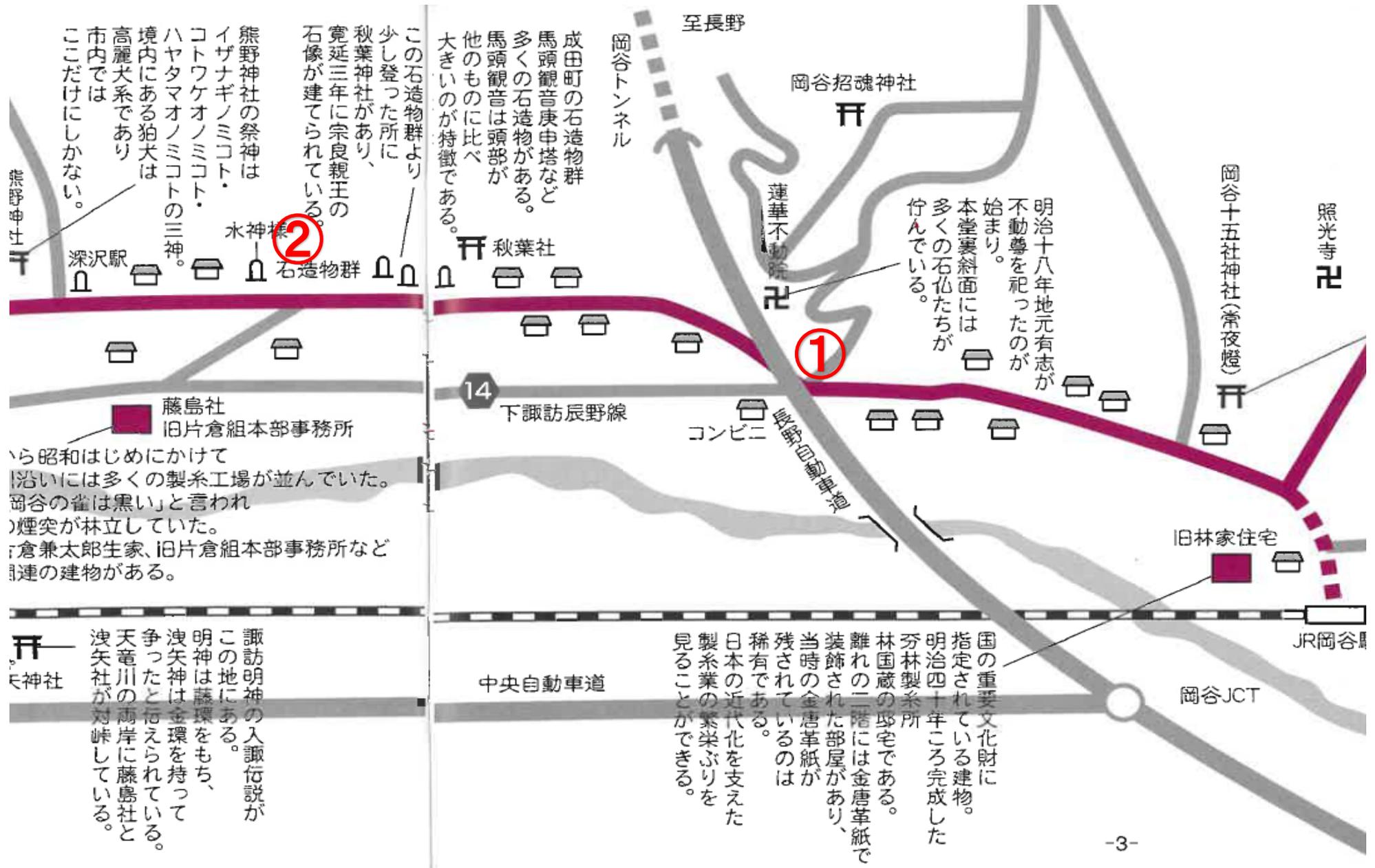


初期中山道整備事業（道標・看板）



初期中山道整備事業（道標・看板）

（岡谷へ）江戸



（三沢一里塚）

三沢一里塚
江戸より五十七里の一里塚が残る。
慶長六年勘定奉行大久保長安が
木曾の森林資材に着目し、
中山道小野通りの開発を行った。
一里塚の石牌のある塚の下に
もう一つ塚が残り
本来の初期中山道は
現在の道より
下にあったことがわかる。

道標

③

三沢の一里塚
（江戸日本橋より五十七里）
一里塚を下った辻に
「右小野木曾道
左伊那三河道」の道標があり
当時の主要な道路の
分岐点である。

14

下諏訪辰野線

天竜川

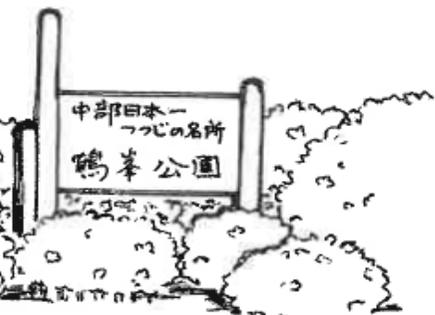
コンビニ

よもぎ沢川

つるみね保育園

鶴峰公園

中部日本一
つつじの名所



（鶴峰公園入口看板）

⑤

④

昭和十年に片倉一族から
川岸村へ寄贈された。
村はここにつつじを植樹し
その数三万株と言われている。
公園内には
日本の製糸業を築き上げた
シルクエンペラーと呼ばれる
初代片倉兼太郎翁の銅像が建つ。
毎年五月にはつつじ祭りが
盛大に開催され
多くの人で賑わっている。

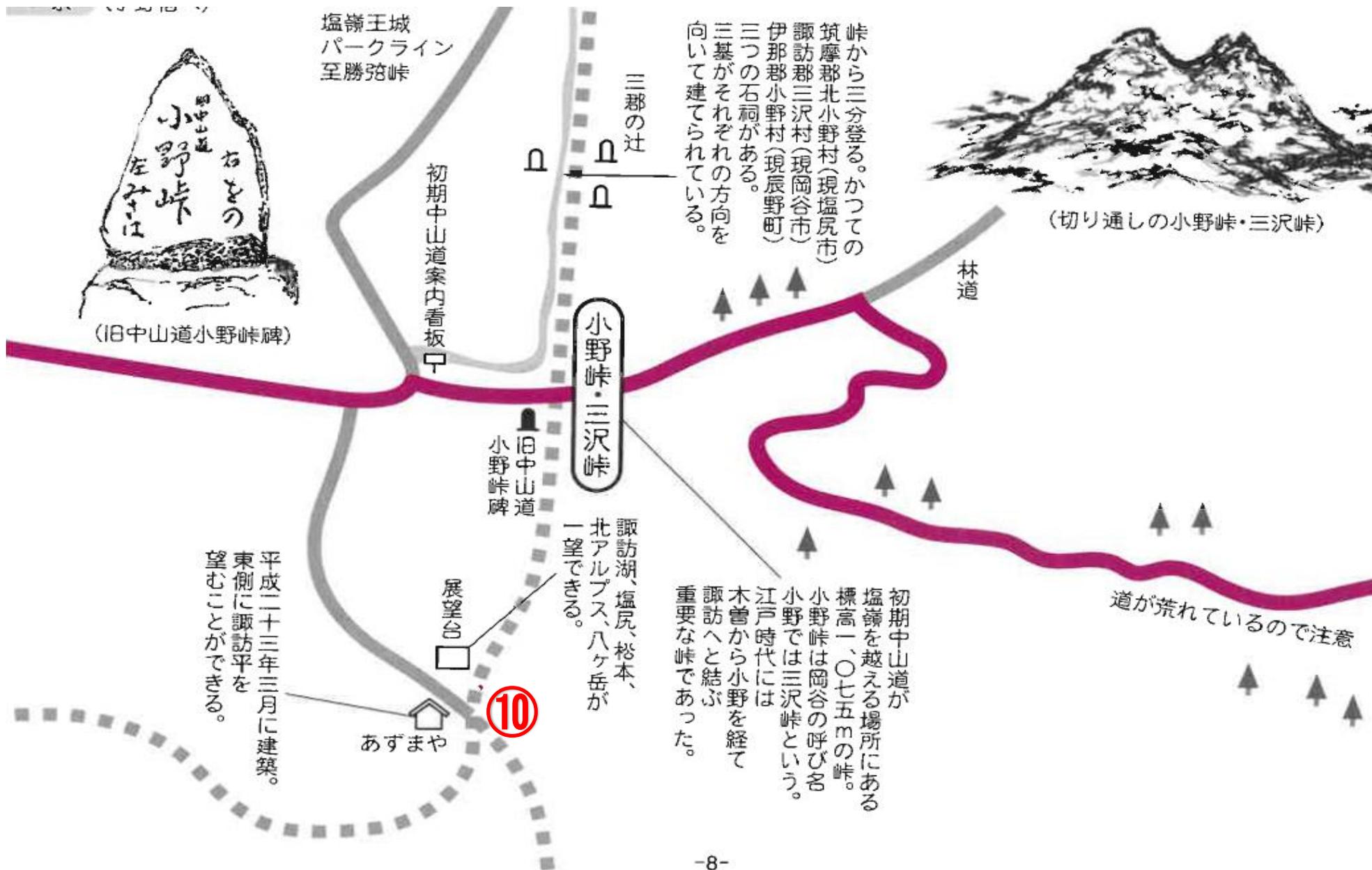
初期中山道整備事業（道標・看板）



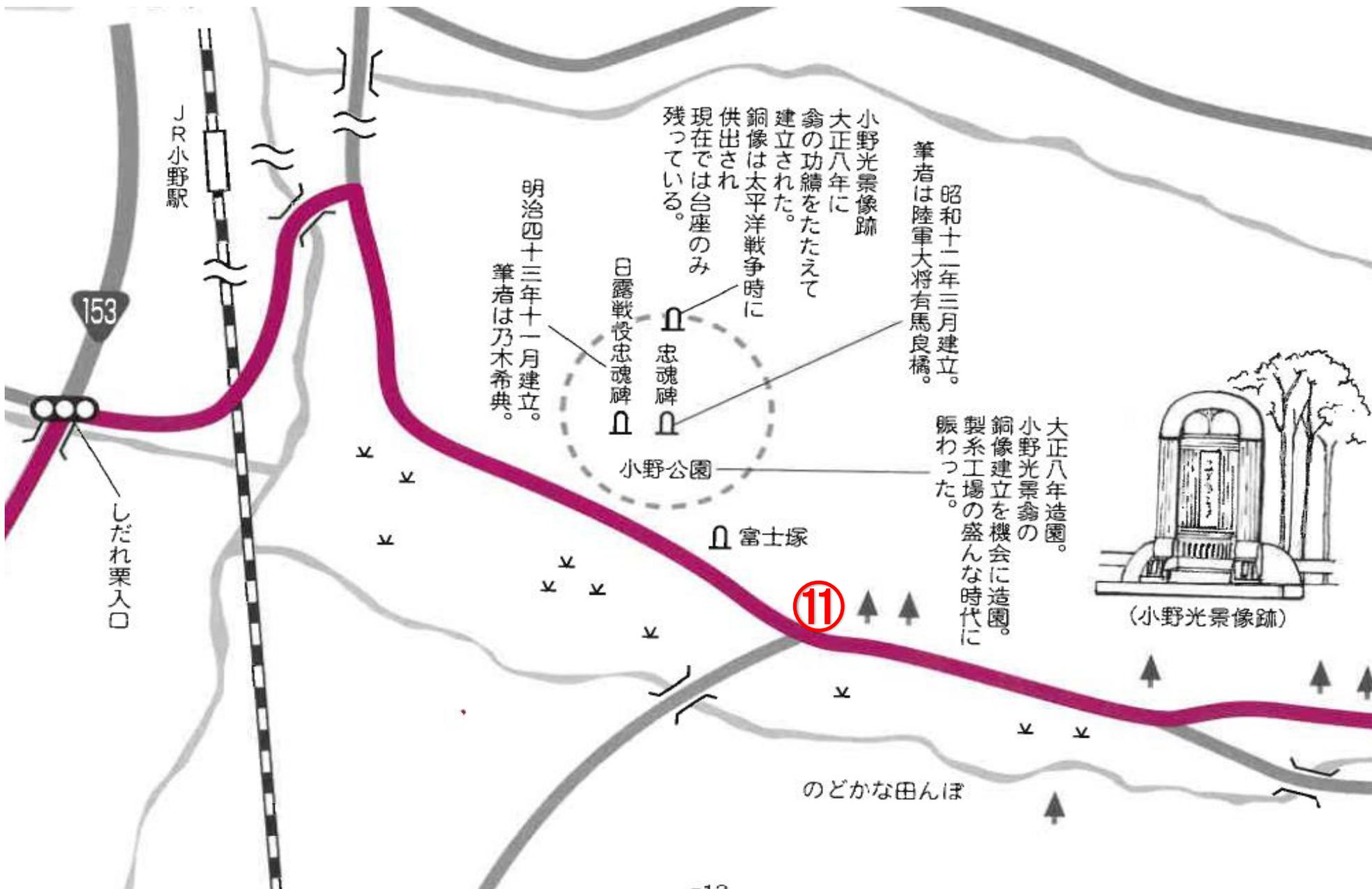
初期中山道整備事業（道標・看板）



初期中山道整備事業（道標・看板）



初期中山道整備事業（道標・看板）



初期中山道整備事業（道標・看板）

